



2025年3月期 第3四半期決算

伯東株式会社

2025年1月30日

連結業績概要

- 産業機器分野の在庫調整の長期化や工業薬品事業における顧客プラントの稼働率低下など、事業環境は低調ながらも、車載関連分野の販売増加により、前年同期比で増収・増益となる

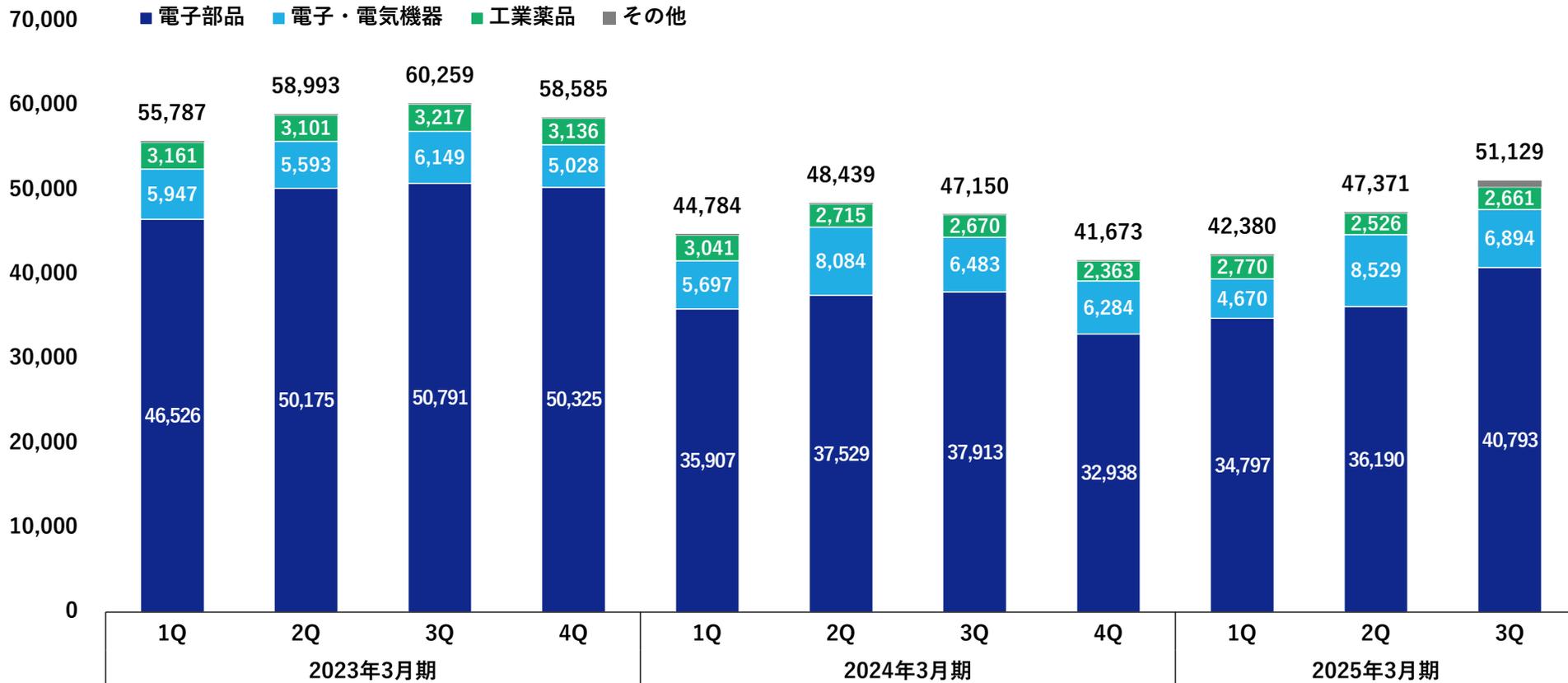
(百万円)	2024年3月期	2025年3月期	前年同期比		
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率	
売上高	140,373	140,880	+506	+0.4%	・ 車載関連分野の半導体デバイスの販売増加と新規連結子会社の損益取り込みにより増収
売上総利益	20,627	20,925	+297	+1.4%	・ 売上増加に伴う利益の増加
営業利益	6,338	6,406	+67	+1.1%	・ 売上総利益の増加により販管費の増加(子会社株式の取得関連費用、のれん償却費の発生等)を吸収
経常利益	5,943	6,138	+194	+3.3%	・ 受取配当金の計上
四半期純利益	4,008	4,286	+278	+6.9%	・ 投資有価証券売却益の計上
EPS [※]	214.13	227.84	+13.71	—	

※ EPS：1株当たり四半期純利益

連結売上高の四半期推移

- 電子部品：産業機器向けは在庫調整継続も、車載向け半導体デバイスは増収。生成AI関連(サーバー、インフラ)やOA機器分野も堅調推移
- 電子・電気機器：半導体プロセス関連機器は前年度受注分の出荷により販売増も、PCB関連機器は顧客の設備投資抑制により減収
- 工業薬品：石油・石化向け工程添加剤及び海外向け化粧品原料の販売が減少

(百万円)



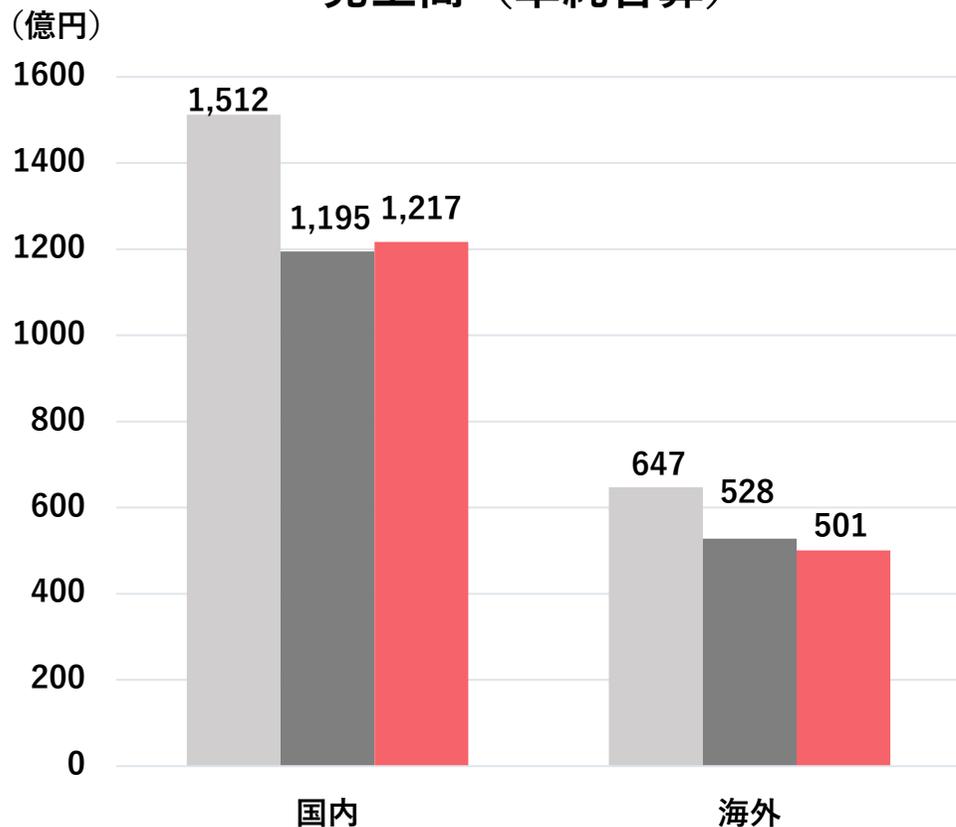
セグメント別業績

- 工業薬品事業の減少を他のセグメントが補完することで、全体では増収・増益で推移
- 新規連結子会社の損益取り込みにより、その他セグメントの売上高が増加

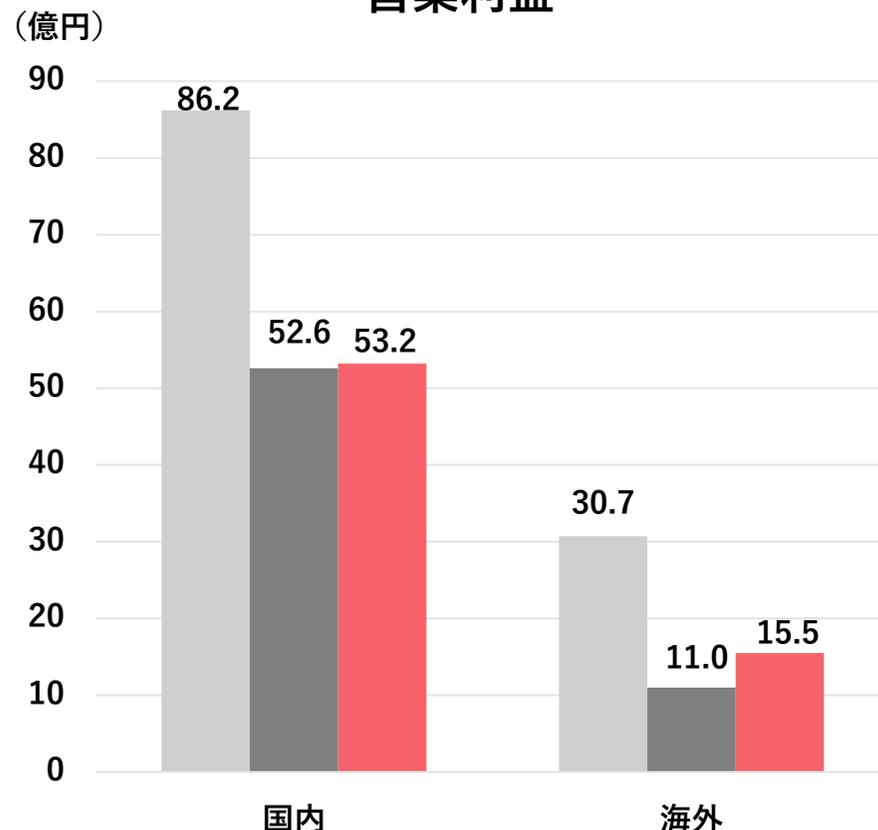
(百万円)		2024年3月期	2025年3月期	前年同期比		電子部品
		第3四半期	第3四半期	増減額	増減率	
電子部品	売上高	111,350	111,780	+430	+0.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車載向け半導体デバイスは増収も、為替要因による利益率の低下により減収
	セグメント利益	4,760	4,685	△ 74	△1.6%	
電子・電気機器	売上高	20,264	20,093	△ 170	△0.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子・電気機器
	セグメント利益	1,466	1,996	+529	+36.1%	
工業薬品	売上高	8,425	7,956	△ 469	△5.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・ P C B 関連機器の販売減少等により減収も、販管費の減少により増益
	セグメント利益	162	△ 33	△ 195	-	
その他	売上高	837	1,365	+528	+63.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工業薬品
	セグメント利益	4	△ 54	△ 58	-	
合計	売上高	140,877	141,195	+318	+0.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程添加剤や化粧品原料の販売減少及び製造原価の増加により減収・減益
	セグメント利益	6,394	6,594	+200	+3.1%	

※売上高はセグメント間内部取引消去前（同一セグメント内取引は相殺済）の金額

売上高（単純合算）



営業利益



国内（伯東+連結子会社3社）

伯東、モルデック、HAL、クリアライズ

海外（連結子会社9社）：

伯東香港、上海、台湾、シンガポール、タイランド、他4社

■ 23/3期3Q実績 ■ 24/3期3Q実績 ■ 25/3期3Q実績

連結貸借対照表

- 売上債権の増加及び子会社株式の取得に伴うのれんの計上により総資産が増加
- 有利子負債の増加により総負債が増加

(百万円)	2024年3月期	2025年3月期 第3四半期	増減額	
総資産	137,759	147,825	+10,066	
現預金	15,568	19,094	+3,526	● 連結CF参照
売上債権	44,378	58,112	+13,734	● 売上の伸長と円安による外貨建て債権の為替換算額の増加
棚卸資産	56,148	46,362	△ 9,786	● 商品の出荷に伴い減少
投資有価証券	8,670	8,534	△ 136	● 保有株式の売却により減少
総負債	71,825	81,848	+10,023	
仕入債務	24,268	20,781	△ 3,487	
有利子負債	36,484	49,612	+13,128	● 運転資本の増加や子会社株式の取得のため借入金が増加
純資産	65,933	65,976	+43	● 株主配当により利益剰余金が減少 ● 円安により為替換算調整勘定が増加
自己資本比率	47.9%	44.6%	—	

キャッシュ・フロー計算書

- 子会社株式の取得に伴い投資キャッシュ・フローの支出が増加
- 運転資本の増加及び子会社株式の取得資金の借入に伴い財務キャッシュ・フローの収入が増加

(百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減額	
営業キャッシュ・フロー	6,096	△ 445	△ 6,541	・ 税前利益+63億円、売上債権の増加△129億円、棚卸資産の減少+105億円、仕入債務の減少△37億円
投資キャッシュ・フロー	782	△ 4,449	△ 5,231	・ 子会社株式の取得による支出△37億円、有形・無形固定資産の取得△9億円
財務キャッシュ・フロー	△ 7,687	7,904	+15,591	・ 短期借入による収入(純額)+71億円、長期借入による収入(純額)+59億円、配当金の支払△49億円
換算差額	336	515	+179	
現金・現金同等物の増減額	△ 470	3,525	+3,995	
現金・現金同等物の 第3四半期末残高	16,280	19,094	+2,814	

2025年3月期 通期業績予想

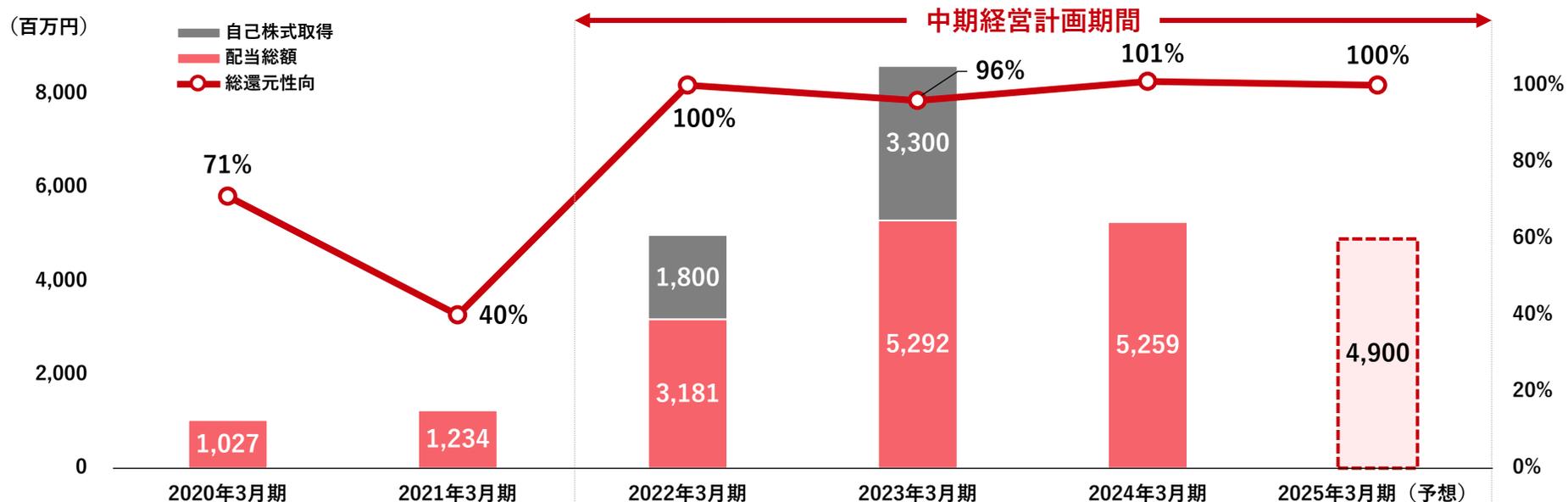
- 2024年4月30日公表の通期業績予想からの修正は無し
- 足元の業績は計画を上回って推移しているものの、顧客の生産や設備投資の状況及び為替相場の動向が不透明なことにより、期初のガイダンスを継続

(百万円)	2024年3月期	2025年3月期	前年比	
	実績	予想	増減額	増減率
売上高	182,046	190,000	+7,953	+4.4%
売上総利益	26,833	27,000	+166	+0.6%
営業利益	7,636	7,500	△136	△1.8%
経常利益	6,912	6,900	△12	△0.2%
当期純利益	5,175	4,900	△275	△5.3%
EPS [※]	276.20円	260.61円	△15.59円	—
ROE	8.0%	7.4%	△0.6pt	—

※ EPS：1株当たり純利益

■ 中計期間中（2022年3月期～2025年3月期）総還元性向100% 目標

■ 配当総額・自己株式取得・総還元性向の推移



■ 配当金

		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)
1株 当たり 配当金	中間	30円	25円	60円	120円	140円	130円
	期末	20円	35円	100円	160円	140円	130円
	年間	50円	60円	160円	280円	280円	260円



IRに関するお問い合わせ先

経営企画部  03-3225-8931

本資料にて記載されているデータ及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変化する可能性があります。従いまして、本資料は記載された目標・予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。